

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	6	議員名	原田守	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	公共スポーツ施設について	(1) 総合運動公園駐車場について ア 総合運動公園駐車場の整備工事前後の台数変化を伺う。 イ まだまだ不足していると見受けられる。満車になる事が年間何回あるか。また、今後の見通しと近隣施設への対応について伺う。 (2) 市営野球場について ア 昭和53年9月1日、くにびき国体に合わせ開設されてから47年、その後、応援席の改修工事は行われたか伺う。 イ 応援席の改修はもちろん、松江市営野球場の在り方を伺う。 (3) 漕艇場について ア 「松江市民レガッタ」について歴史と現状を伺う。 イ 2030年国スポの会場予定は尾原ダムだが、今年のような渇水であれば開催が危ぶまれる。島根県内にサポート開催場はあるか伺う。 ウ 「水の都 松江」の夏の風物詩、そして中海振興の一つとして、更には、国スポのサポート会場として、くにびき国体の会場であった美保関万原に1,000m級の漕艇場を提案する。くにびき国体時の状況を詳しく説明いただいた上で、松江市として前向きな検討を願い所見を伺う。					
2	熱中症について	(1) 熱中症の現状について伺う。 ア 令和5年から令和7年度の救急搬送された方の搬送件数を示すが、他に救急搬送された方の状況(場所、エアコンの有無等)がわかるデータがあれば示していただき、所感を伺う。 (2) 熱中症対策について ア 熱中症から高齢者を守る見守り体制について伺う。 イ 熱中症から子どもたちを守る体制について伺う。 ウ 小・中学校の体育館への熱中症対策、スポットクーラーの設置状況を伺う。 エ この所、熱中症の後遺症に関して取り上げられているが、松江市では相談を受けているか、また相談窓口はあるか伺う。					
3	「ばけばけ」放映開始に合わせた松江市の戦略について	(1) 「ばけばけ」放映開始に合わせ設立された小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケの松江推進協議会について、その概要と決定した企画を伺う。 (2) 民間で行う機運醸成として行う企画に対し補助金で支援するが、イベント等、主なものを伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	6	議員名	原田守	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
4	小泉八雲と親友であった西田千太郎旧居と発見された文書について						(3) このドラマを千載一遇のチャンスと捉え、観光戦略の方針を伺う。 (1) ラフカディオ・ハーンと親交の深かった「西田千太郎」氏について伺う。 (2) 今回このタイミングで、西田千太郎旧居から文書が見つかった経緯を伺う。 (3) 文書の研究分析は、どこで誰の手によって行われているのか伺う。 (4) 西田千太郎旧居の現状と保存的価値を伺う。 (5) 西田千太郎旧居並びに文書の活用策について ア 西田千太郎旧居並びに文書の所有権並びに使用権について伺う。 イ 先人たちの重要な家屋物件や文書をどう守っていくのか伺う。 ウ 西田千太郎旧居並びに文書についての市の活用方針について伺う。一方、現在の管理者の活用方針をご存じであれば伺う。 (6) 早急な情報発信が重要だと思うが、朝ドラ「ばけげん」での西田千太郎の情報発信のタイミングについて伺う。
5	市民生活と観光振興の両面を考えた上での交通戦略について						(1) 朝ドラ効果により塩見縄手周辺の交通量、歩行者の通行量は増加すると予想される上で、交通対策をどう考えているのか伺う。 ア 水燈路では行われているような通行規制の予定があるか伺う。 (2) カラコロ工房の状況を伺う。 ア コロナ禍前、コロナ禍中、新装オープン後の来場客数の推移と計画との差を伺う。 イ カラコロ工房は新装から1年を経たず、撤退する店舗もある等残念な話も聞くが、正しい状況を伺う。 (3) カラコロ工房・カラコロ広場への観光客を増加させる対策が早急に必要である。 ア 具体策を取るべきだが、バス停の名前を変えてはどうか、伺う。テナントからは、「京橋」を「カラコロ工房前」や「大橋北詰」を「カラコロ広場前」との変更してほしいと要望があるが、見解を伺う。 イ 隣接する駐車場を増やすなど対策を考えるべきだと考えるが見解を伺う。

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	7	議員名	村松りえ	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	フレイル予防のための健康ポイント事業への取組	(1) フレイル予防の重要性について、市の認識を伺う。 (2) 市で取り組んでいるフレイル予防対策について、状況を伺う。 (3) たくさんの方がフレイル予防を習慣化するためのツールとしての健康ポイント事業への取組について、市の見解を伺う。					
2	デジタル教育のメリット・デメリット	(1) タブレットをどのように授業で活用するのか、どのくらい取り入れるのかについては、学校・学年・教科でそれぞれ違うのか、授業を担当する先生の裁量はどの程度あるのか、市としての方針はどのような形で提示しているのか伺う。 (2) 文部科学省による2024年度の全国学力・学習状況調査の「経年変化分析調査」を踏まえての市の受け止めを伺う。 (3) 平日の学習時間は減少傾向にあるが、何が原因ととらえているのか伺う。 (4) 長文読解や深い理解を必要とする学習では、紙の教科書の方が効果的であるなど、デジタル教材のメリット・デメリットについての検証や教師の負担増などの課題の把握をし、今後のデジタル教育に生かしていかなければならないと考える。これらを踏まえ、適切なデジタル教育とはどういったものかを判断していくための市の取組について伺う。					
3	珠洲市視察	(1) 松江市に現存する木造住宅の中で、昭和56年5月31日以前に建てられた建物は何軒あるのか、既存住宅の何パーセントを占めているのか伺う。 (2) 松江市において、昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅の中で新耐震基準に合致し、耐震化が済んでいる住宅はどのくらいの割合か伺う。 (3) 耐震化できていない木造住宅のうち、構造上一体の増築がされていて「木造住宅耐震診断費補助事業」や「木造住宅耐震改修補助事業」の対象にならない木造住宅の割合について伺う。 (4) 防災行政無線などの既存のもので補えない災害情報弱者への双方向の災害情報伝達手段の導入について、市としての見解を伺う。 (5) 珠洲市の特産品や生産品を松江市で買えるようにするための取組について、市の見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	8	議員名	山根宏	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	市道併設歩道の明るさの確保	(1) 道路の照明は、交差点付近など安全確保の観点から設置されている。しかし、歩道の明るさの確保として疎かにはなっていないかと令和4年6月定例会では質問した。答弁では、街路樹が繁茂し、照明の光が歩道の路面まで十分に届いていない箇所もあることから、嫁島公園線をはじめ市道の点検を定期的に行い、歩道の明るさを意識した街路樹の剪定など、適切な維持管理を行い、また必要に応じて歩道への照明の設置などの検討など、歩道利用者の安全と円滑な移動の確保に努めるとあった。 ア 水銀灯からLEDに変わったが樹木の切る範囲が同じでは、暗いままである。どのような検討がされたのか、暗いままなのか伺う。 イ 例えば私の自治会では、市道乃木区画〇〇号線など市道併設歩道ではないところについては、明るさの確保から防犯灯の設置などで対応を考えている。しかし市道嫁島公園線・八曾利公園線については市道併設歩道の明るさの確保については、市の責任で明るさ確保をされるべきと考える。市内にはこのような場所が他にもあると思うが、市の見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	9	議員名	太田哲	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
		質問項目		質問要旨			
1		小泉八雲の蔵書について		(1) 小泉八雲が亡くなられた後、小泉家から松江市に蔵書等、譲渡される話があったのか伺う。 (2) 松江市立図書館にも小泉八雲の資料が残っているが富山大学中央図書館との交流はあるのか伺う。 (3) 松江歴史館において小泉八雲の企画展を予定している。どのような内容になるのか伺う。			
2		ガンジー像寄贈について		(1) 中海・宍道湖・大山圏域市長会とインド・ケララ州との経済交流ではどのような内容が評価されてガンジー像寄贈につながったのか具体的に伺う。 (2) 来月、インドに行かれ継続的な交流のため調印式をされるようだが調印の内容を伺う。 (3) ガンジー像は来年の3月設置予定だが候補地はどのような考えで設置されるのか伺う。			
3		不登校支援について		(1) 松江市内の「校内フリースクール」の現状を伺う。スクールソーシャルワーカーや教師の対応状況を伺う。 (2) 地域の実情及び学校の要望も異なると思うが、小学校内で教員の対応が難しく一時的に主任児童委員が子どもの対応ができるのか伺う。			
4		横断歩道の路面補修について		(1) 公民館で集約された交通安全施設要望の中で横断歩道の白線等の補修は総務部から松江警察署に届けられる。総務部としてどのような認識をもっているのか見解を伺う。 (2) 国、県道路管理者が9月3日、初めて集まったと報道された。メンバーと内容がわかれば伺う。 (3) 松江市における横断歩道はどのくらいあるのか管轄している松江警察署は把握されているのか伺う。 (4) 横断歩道で歩行者が渡ろうとしているのに一時停止しない車が約半数いるという実態である。 最近、信号機のない横断歩道における車の一時停止は改善されているのか伺う。			
5		脱炭素の再生可能エネルギーについて		(1) 堀川遊覧船は現在41隻あるが2台が電動推進機と伺っている。現在の運用面の課題と今後の導入スケジュールを伺う。 (2) 地熱発電事業の現状と今後のスケジュールを伺う。 (3) 熱水を利用した2次利用のスケジュールを伺う。			

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	10	議員名	長谷川浩司	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	宿泊税について	(1) 12月からいよいよ宿泊税が導入される。本市が宿泊税を導入する目的、意義について、特に宿泊事業者と定期的に情報共有する場を設けることが必要であると考えているが見解を伺う。 (2) 宿泊税の使途として、松江の観光課題の解決に向けて「マーケティング・プロモーション」、「閑散期対策」、「観光推進組織づくり」に取り組むということで、5月、及び7月に開催された宿泊事業者への宿泊税制度説明会でも同様の説明があった。特に「ばけばけ」を活用したプロモーションは、本市の観光にとって絶好の機会であり大いに取り組んでいただきたいと考えているが見解を伺う。 (3) 小泉八雲記念館や旧居など小泉八雲と妻のセツのゆかりの地は松江城周辺など市の中心部に集中しているため、観光客が松江城周辺だけを観て帰ってしまう可能性がある。特別徴収義務者である宿泊施設の中でも、玉湯や穴道、日本海の沿岸部など旧八束郡に立地している宿泊施設にとっても、宿泊税の恩恵を受けることができる施策が必要と考えているが見解を伺う。					
2	地域DMOについて	(1) 本年3月に松江観光協会が地域DMOに認定されたが、地域DMOの定義と松江観光協会が認定を受ける意義について改めて伺う。 (2) 松江観光協会が地域DMO認定を受けてから5か月が経過した。現在の進捗状況について伺う。 (3) 本来観光は関連業界が多く、すそ野の広い分野である。宿泊業に限らず小売業、輸送業、飲食業、情報通信業や観光関連施設等々、直接・間接を問わず観光に関連する分野が多い。将来に期待するインバウンド需要にも対応するために、DMO内に関連業界を横断する「観光プラットフォーム」のようなものを設置して業界連携を図り、各業界のアイデアを募るとともに、特に観光情報の発信については関連業界が自分事として同時多面的に展開することが松江市の観光をより盛り上げる下地となると考えるが見解を伺う。					
3	ふるさと納税について	(1) 「松江市ふるさとづくり寄附条例」の目的と対象事業について改めて伺う。 (2) いわゆる「ふるさと納税」の現状と課題、今後の目指す方向や具体的な目標について改めて伺う。 (3) 「松江市ふるさとづくり寄附条例」のその目的と対象事業に鑑みて、旧八束郡それぞれの特徴や魅力を活かし、自然景観及び自然環境の保全並びにこれらを活かした観光、及び産業振興に関する事業として、まつえ農水商工連携という仕組みがある。3次産業がけん引する稼ぐ力のある6次産業化を推進し、観光政策の観点から、いわゆるグリーン・ツーリズムやアグリツーリズムを構築していくことが観光戦略プランの成功や松江市全域を活かした持続可能な観光政策につながると考えるが見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	10	議員名	長谷川浩司	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
4	広域アクセスの向上について	(1) 地域活性化、観光振興、魅力的で活気あふれる「まちづくり」のためには、都市間交通のアクセス向上が不可欠である。しかし、松江市を含む圏域は地方都市を結ぶ航路、線路など脆弱である。 JAL、FDAなど国内線の増便や国際線の就航、伯備新幹線、山陰新幹線の整備計画への格上げに向けた連携強化等々、大変難しい課題であることは承知しているが、改めて2点伺う。 ア 整備促進に向けた取り組みや今後の地域間連携の強化について伺う。 イ アクセスの向上により生まれる効果とその期待を伺う。					
5	松江らしい景観を生かしたまちづくりについて	(1) 松江市は1市8町村の合併により、宍道湖・中海・日本海・北部の北山山系や、南部の山並みといった豊かな自然環境を背景に、古くから山陰の政治・経済の中核都市として発展しており、自然・歴史・文化は松江市固有の大切な財産である。松江城周辺の景観基準の見直しを進めている中で、特に「水の都」といわれる松江市は、宍道湖や中海、日本海などの水辺景観を保全したまちづくりを進めていくことも重要なテーマであると考えている。現在の景観基準の見直しの進捗と今後の予定を伺う。 (2) 水辺景観など、景観行政を強化していくための第三者機関の設置や新たな制度構築等、具体策を伺う。					
6	空き家対策について	(1) 全国的に空き家は社会問題となっており、総務省調査では本市でも11,510戸が空き家とされている。増加する空き家相談について総合的かつ迅速に対応できるよう専用相談窓口(コールセンター)を7月1日から新設しているが、開設後の空き家相談の状況と効果を伺う。 (2) 定住促進、地域コミュニティ向上のため、空き家を地域資源として生かす施策を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	11	議員名	佐藤和彦	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	町内会・自治会の維持存続について	(1) 道路愛護団のあるなしにかかわらず沿道の草刈りや立ち木の伐採ができていない場所がどの程度あるのか伺う。また、その場所の整備計画はあるのか、立ち木の伐採については地権者及び所有者に伐採の願いをされているのか伺う。 (2) マンション等集合住宅の管理組合以外で現状自治会及び町内会が存在しない地域はあるのか伺う。また、単位自治会同士の合併も考えられるが、合併を検討されているもしくは合併を実施された町内会・自治会はあるのか。あればその際の課題等を伺う。 (3) 現在、鹿島、島根、美保関に集落支援員が配置されている。この集落支援員は支所の地域振興課と連携し地域に出かけ、地域のニーズを把握する役割のようだが、具体的にどのような仕事をされているのか実態を伺う。					
2	公民館について	(1) 公民館職員に対する処遇改善要望が公民館運営協議会連合会及び松江市公民館長会から提出されている。早急にできるところから改善を求めたいが、現状の公民館職員のあり方について教育長の見解を伺う。 (2) 社会教育としてAI等の講習会及び地方創生2.0の勉強会の導入支援を提案するが、見解を伺う。					
3	6次産業の推進について	(1) 松江市の室内栽培施設の状況を伺う。 (2) 空き家等を農業で使う場合の支援事業にはいかなるものが有効か伺う。室内の場合は農業権がなくとも事業展開は可能かと思うが、そうした方への支援補助はないか伺う。					
4	松江市鳥獣被害防止計画について	(1) 令和5年からの3年間の松江市鳥獣被害防止計画が策定されているが、被害の傾向と被害防止対策の現状及び捕獲計画に対しての進捗を伺う。 (2) 松江市猟友会の状況と狩猟免許を持った方の人数、そして狩猟免許取得にかかる経費補助を利用された方の人数を伺う。					
5	災害井戸設置補助事業の提案について	(1) 飲料水確保対策事業補助金交付制度は市内の水道未普及地域において、飲料水を確保することを目的として井戸の新設や整備に対し補助されていると思うが、現在どの程度の利用があるのか伺う。 (2) 災害に備える施策として災害時に水道復旧が遅れるであろう地域に災害井戸設置補助事業を提案する。見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	12	議員名	石倉聡之	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	避難所環境について	(1) 国の指針では、避難者50人に1基のトイレ設置が目安とされているが、本市における仮設トイレや携帯トイレの備蓄状況、マンホールトイレの整備状況を伺う。 (2) 仮設トイレを設置しても、し尿の収集・処理ができなければ衛生状態はすぐに悪化するが、大規模災害の際には、本市だけでは対応できない場合も想定されることから、し尿処理関連事業者等との協力体制は整備できているのか伺う。 (3) し尿処理が困難な場合の応援要請は、どこの市町村を想定しているのか伺う。 (4) 市民の自主防災力を後押しするうえでも「防災用品購入助成制度」を創設してはどうか、その際、市内の販売店から購入の場合は補助対象にするなど、地域経済の活性化と防災力の向上が可能と考えるが所見を伺う。					
2	松江市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムについて	(1) 本市の住宅耐震化率は全国平均と比較してどの程度進んでいるのか伺う。 (2) 住宅の耐震診断費、計画策定費、耐震改修等に対する一部財政補助を実施しているが、申請状況と実施件数を伺う。 (3) 耐震化率を上げるうえでも、予算措置の拡充、高齢者世帯や市民税非課税世帯への補助率を嵩上げすることを検討するべきだと考えるが所見を伺う。					
3	上下水道局の管路耐震化方針について	(1) 今後どのように管路の老朽化対策や耐震化を加速させていくのか伺う。 (2) 令和10年度以降の「第2次経営計画」について、どのような方針・視点で策定作業に臨むのか伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	13	議員名	錦織伸行	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	新松江市合併二十周年記念式典について	(1) 来る10月26日にさんびる文化センタープラバホールである。しかし、当日は新松江市29公民館のうち8公民館で公民館祭りをを行っている。そうした日程決定をした事情、またこれまで連絡の機会は何度もあったはずだが、連合町内会長会をはじめ地域に連絡のなかった理由、加えて特段の説明もないまま案内状の送付に至った考えを伺う。					
2	松江市の経済対策について	(1) 近年連続して続く物価の上昇についての所感を伺う。 (2) 特に、政府が目標設定して年次的、政策的に最低賃金を上げるとしている。既にこの秋には最低賃金は大きく上がるが、経済力の弱い地域を代表する立場としての考えや松江市の経済対策の構想を伺う。					
3	中心市街地の商業活性化について	(1) 橋南の起点について ア 橋南の起点となる計画作りに深く関係する松江駅前デザイン会議の現時点での成果、今後の方向性を伺う。 イ 現時点での同会議で費やした費用(予算)、期間と回数を伺う。 ウ 松江市として松江テルサ、松江駅前地下駐車場、一畑百貨店跡地、そして駅南口の利用についての具体的な計画、あるいは構想を伺う。 (2) 橋北の拠点について ア 橋北の核施設ともいえるカラコロ工房の位置づけと評価を伺う。 イ 現時点で、残念ながら必ずしも運営が順調とは言えないようだが、現状とそれに対する所感、また原因の分析、今後の方針を伺う。 (3) 八百万マーケット、(株)ちいきおこしについて ア 先般、マスコミ報道で自己破産による事業継続が困難との報道があった。これは八百万マーケットだけなのか、それ以外の観光事業への影響は見込まれるのか、整理をした現状を伺う。 イ 設立時から様々に松江市がかなりの肩入れをしていたように仄聞する。具体的には補助金や施設、家賃等の支援はどのくらいあったのか伺う。また同社を通じて県内外への販路開拓を行っていた企業、農産品の生産者へのフォローはなされているか伺う。 ウ 観光シーズンに向けて、今後の影響をどのように想定しているか伺う。					
4	松江市の観光戦略について	(1) NHK朝の連ドラ「ばけげん」について ア 観光面での効果は現時点でどのくらいあるのか伺う。 イ 具体的には、小泉八雲記念館の入場者数増と松江市の料金収入増は現時点でどのくらいか、また、今後の見込みを伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	13	議員名	錦織伸行	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
		ウ 記念館ではシステムを利用し、来場者の混雑の緩和を図ると聞いているが、どのような内容か伺う。 (2) 放送終了後の戦略と展開について ア 放送終了後の観光戦略について、構想や具体的な考えを伺う。 イ 小泉八雲記念館の「博物館」への格上げや小泉凡館長のアイルランド名誉領事就任のアイデアが一部の民間団体にあると聞くが、将来的な可能性でも良いので所感を伺う。 (3) 「松江観光大使」制度について ア 制度の歴史、主旨、目的、選考基準などを伺う。また現時点での人数、活動状況、加えて公益の目的の場合の名簿の公開は可能か伺う。 イ メーリングリストの有無を伺う。また「観光大使」制度を十分に活用できているか伺う。出来ていなければ、何か構想があるのか伺う。					

一般質問通告事項

令和7年9月9日
第5回松江市議会定例会

順序	14	議員名	佐々田慎吾	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	9月17日
質問項目		質問要旨					
1	東京2025デフリンピックについて	(1) 11月に開催される東京2025デフリンピックには地元松江の選手も日本代表として出場する。このデフリンピック大会の意義や大会への市長の思いを伺う。 (2) 自治体等のキャラクターによる「東京2025デフリンピック応援隊」に「おまっちょ」を登録し、松江市内で大会に向けた気運醸成やデフアスリートを応援し、大会を盛り上げていく考えはないか所見を伺う。					
2	配水管破損や漏水時の対応等について	(1) 黒田町で続けて発生した配水管破損事故の原因や復旧見通しと、市内で発生している同様の漏水による配水管等の修繕件数について伺う。 (2) 漏水事故による緊急工事対応が必要な場合の工事業者と松江市上下水道局との協力体制について伺う。また、緊急工事対応をされている関係者への思いを伺う。 (3) 漏水事故を未然に防ぐための対策等の計画や見通しを伺う。					
3	松江市観光ボランティアガイドの会の活動について	(1) 松江市観光ボランティアガイドの会の熱中症対策や休憩場所について伺う。 (2) 会の皆さんが休憩できる施設環境を整備する必要があるのではないか。だんだんハウスの建て替えなどを含め検討してはどうか伺う。					
4	ご当地ナンバーの導入について	(1) 国交省は図柄入りナンバープレート（地方版）の次回導入にあたり、単独市区町村としての台数要件の緩和が適当であるとの検討会中間報告を発表した。緩和された内容とこれにより松江ナンバーも導入可能であるかどうか伺う。 (2) 国交省からの地方自治体への導入希望調査に対する松江市の回答について伺う。また、仮に松江ナンバーを導入しようとした場合、予想される懸案や懸念されることについて伺う。					
5	物価高対策について	(1) 物価高で市民生活に大きな影響が出ていることへの市長の所見を伺う。					